

(臨床研究に関するお知らせ)

慢性閉塞性肺疾患 (COPD) 患者さんで、「日本人 COPD 患者の身体活動性測定法の共有化と標準式作成」及び「実用性を高めた COPD 患者の身体活動性予測式作成」の二つの研究にどちらもご協力いただいた患者さん

大阪刀根山医療センターでは、以下の臨床研究を実施しています。ここにご案内するのは、以前にご協力いただいた上記の二つの試験のデータの二次利用に加えて、二つの試験の期間中の臨床データを診療録から取得するものです。本研究は当院倫理審査委員会の承認を得て行われます。すでに存在する情報を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われる方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

慢性閉塞性肺疾患患者の身体活動性やセデンタリー行動の長期的変化とその関連因子に関する多施設共同研究

2. 研究責任者

国立病院機構和歌山病院 呼吸器内科 村上裕亮

3. 研究の目的

COPD 患者における身体活動性やセデンタリー行動の長期的変化を予測する因子を明らかにすること

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者さん

COPD の患者さんで、以前に「日本人 COPD 患者の身体活動性測定法の共有化と標準式作成」と「実用性を高めた COPD 患者の身体活動性予測式作成」にご協力いただいた患者さん。

(2) 利用させて頂く情報

この研究で利用させて頂くデータは、「日本人 COPD 患者の身体活動性測定法の共有化と標準式作成」と「実用性を高めた COPD 患者の身体活動性予測式作成」の研究の際に得られた情報、及び両研究の参加期間の間に診療録から取得する臨床データです。

(3) 方法

国立病院機構和歌山病院で集計解析を行います。

5. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させて頂きます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

7. 研究内容の公表予定日

2027年3月頃

8. 問い合わせ先

研究代表機関

代表者: 国立病院機構和歌山病院 呼吸器内科 村上 裕亮

住所:和歌山県日高郡美浜町和田 1138
TEL:0738-22-3256 FAX:0738-22-2008

共同研究機関

代表者:国立病院機構大阪刀根山医療センター 臨床研究部呼吸学研究 室長 三木 啓資
住所:560-8552 大阪府豊中市刀根山 5-1-1
TEL:06-6853-2001 FAX:06-6853-3127